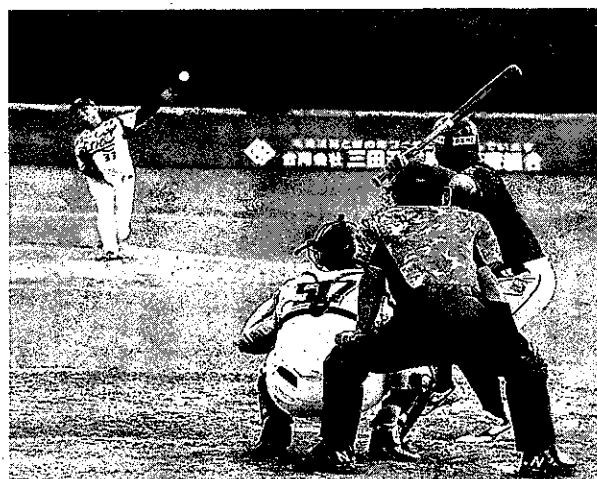


BFL選抜 台湾と交流戦

三田スター対決も



熱戦を展開する台中市台湾人寿成棒隊とBFL選抜チームのアメリカメニスキッピースタジアム

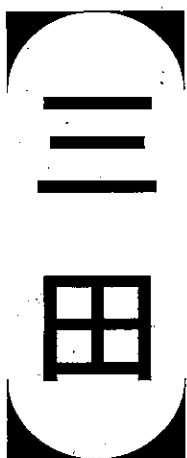
野球の独立リーグ「ベイスボール・ファースト・リーグ(BFL)」選抜チームと台湾の社会人野球チーム「台中市台湾人寿成棒隊」との交流戦が3日、三田市のアメリカメニスキッピースタジアムで開かれた。

BFL傘下で同市を本拠にする兵庫ブルーサンダーズ(兵庫BS)で投手として活躍した元阪神の井川慶さんと台湾のスター選手・張泰山さんの対戦イベントもあり、聴衆をわかせた。張さんは、台湾プロ野球で2千安打を記録し、日本の徳島インディゴソックス

でもプレー経験のある同隊の強打者。試合前に「日本のレジェンドと対決できることにわくわくする」と笑顔で話した。対する井川さんは「元気な姿をファンに見せたい」。

2人は五回終了時の「日台レジェンド対決」で1球勝負に臨み、張さんが右翼手の頭上を越える二塁打を放って喝采を浴びた。

試合は和歌山ファイティングバーズの松本昌大選手が2点本塁打でBFL側が先制。しかし、その後は抑え込まれ、2-8で成棒隊に敗れた。高下沢・兵庫BS代表は「若い選手には刺激になり、勉強になったのでは。今後も交流を続けたい」と話した。(藤井匠)



使えるチカラ 神戸電子

神戸電子